



横 断歩道の渡り方を学習

市立図書館有明分館のおはなし会で春の交通安全教室が行われました。

4月16日、有明地区公民館で開催された同教室に、有明保育園、蓬原保育園の園児と職員111人が参加しました。教室では、県交通安全協会の皆さんがパネルシアターや腹話術による交通安全のお話しをされました。また会場に用意された横断歩道で、左右を確認して渡ることなどを学習しました。



元 気に泳げ！こいのぼり

泰野地区の皆さんが、地域を明るく盛り上げようと約60匹の鯉のぼりを揚げました。

4月9日、水土里サークルのもんそ会（本村会長）の皆さんが、農村景観活動の一環として、泰野の河川敷に60匹の鯉のぼり掲揚を行いました。

8年目を迎えるこの活動に、地域住民、児童、保育園児等60名が参加し、子どもたちは「鯉のぼりのように元気に頑張ります」と話しました。

食 育レシピ集が完成しました

市P連母親部会が食育推進のための食育レシピをまとめたレシピ集を発行しました。

4月22日、市PTA連絡協議会の皆さんが教育長室にレシピ集の完成報告に訪れました。レシピ集は、これまで実施してきた食育レシピコンテストの朝食レシピを中心に、優秀作品等をまとめたものです。代表の土橋母親部会長は「各家庭での食育の推進につながることを期待しています」と話しました。



新 入生に黄色い帽子を贈呈

志布志港湾振興協議会が市内の小学校新1年生に黄色い帽子を贈呈しました。

4月6日、安楽小学校の入学式において、志布志港湾振興協議会副会長 田付直也氏（志布志サイロ代表取締役）から新1年生に対し黄色い帽子が贈呈されました。志布志港湾振興協議会では、市内の全ての新1年生に交通安全を祈願して黄色い帽子をプレゼントしています。



特 定健診の受診率向上を目指して

特定健康診査を受診された方に定期預金金利の上乗せを行う覚書を締結しました。

4月11日、鹿児島興業信用組合と市は、特定健診を受診した方の定期預金の金利を優遇する覚書を締結しました。これにより、40歳以上の国民健康保険か後期高齢者医療保険の方で、特定健診を受診された方を対象に、定期預金金利の上乗せを行う「健康サポート定期預金」を提供していただけます。



道 路・港湾事業が大きく前進

東九州自動車道、市道香月線、志布志港の整備事業の前進に伴う祝賀式典が開催されました。

4月1日、市役所本庁において、東九州自動車道夏井～志布志間の事業化決定、市道香月線の社会资本整備総合交付金事業採択及び志布志港国際バルク戦略港湾の港湾計画改訂作業着手を記念して祝賀式典が開催されました。道路事業・港湾事業の両方で平成28年度の好スタートを切ることができました。

安 全な学校生活を送るために

志布志地区金融機関防犯協議会から市内の小学校新1年生に、下敷きが贈られました。

4月12日、同会の米盛会長が教育長室を訪れ、市内の小学校新1年生301人に、犯罪に巻き込まれないための約束事をまとめた標語「いかのおすし」がデザインされた下敷きを寄贈しました。同会では、子どもたちが安全な学校生活を送れるよう平成25年から防犯教材を寄贈しています。



事 件・事故等の早期解決のために

志布志警察署と事件・事故等に係るドライブレコーダーの映像提供に関する協定を締結しました。

4月5日、市役所本庁において名頭園志布志警察署長ほか関係者が出席し調印式が行われました。近年、ドライブレコーダーの映像で事件・事故等の早期解決につながるケースが増加していることから、市公用車のドライブレコーダーの映像を警察署に提供し事件・事故等の早期解決を図るものです。



市内では
いろんなことが
ありました。

まちの話題

学 校生活で活用してください

結成 50 周年を記念して志布志ライオンズクラブから市内の小学校新 1 年生に、バッグが贈られました。

4 月 12 日、同クラブの宮ヶ原会長が教育長室を訪れ、市内の小学校新 1 年生 301 人に、バッグを寄贈しました。同会は、薬物乱用防止活動など青少年健全育成活動に取り組んでおり、その一環として今回バッグを贈り、宮ヶ原会長は「図書の本やシューズなど何でも入れて活用してほしい」と話しました。



ま つりを盛り上げよう！

東区公民館や商工会青年部の皆さんがお釈迦まつりを盛り上げるために準備しました。

4 月 16 日、志布志地区公民館で東区公民館の皆さんや地元の小学生がお釈迦まつり会場で灯される竹灯籠等の製作ボランティアを行いました。

また、パレードが行われる上町通りでは、商工会青年部や関係団体が清掃や提灯の飾り付けなどを行い、来場者を迎える準備を行いました。



田 植えて米づくりを体験

有明小学校の 5 年生 16 人が総合学習の時間に田植えを体験しました。

4 月 21 日、児童たちが有明小学校近くの体験用田んぼに稲の苗を手植えました。時折雨の降る中での田植えとなりましたが、地域の方の指導のもと、児童たちは泥だらけになりながらも楽しそうに植えていました。今後は、稲刈りなどを行い、お米ができるまでの過程を体験する予定です。



通 山の郷土誌が完成しました

通山の郷土の特色ある自然・歴史・伝統文化等をまとめた郷土誌が完成しました。

4 月 25 日、通山ふるさとづくり委員会の皆さんが市長室を訪れ、完成した郷土誌を寄贈しました。通山の郷土誌は、同委員会の前委員長 八久保 壹氏が調べた郷土史資料を基に、延べ 34 回の編集会議を重ね、今年 3 月に発刊しました。通山の郷土誌は、市立図書館及び各分館で読むことができます。

